



2025 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 TalentX
代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 貴史
(コード番号：330A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 専門役員 社長室長 太田 将善
(TEL 03-4500-2007)

TalentX FY25 下期全社員総会を開催

経営方針および事業戦略を全社で共有

株式会社 TalentX（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：鈴木 貴史、証券コード：330A、以下「当社」）は、2025 年 10 月 17 日に FY25 下期全社員総会を開催しました。

本総会は、下期の経営方針および事業戦略を全社で共有し、組織としての方向性を一致させることを目的に実施したものです。単なる決起の場ではなく、メンバー一人ひとりが自社の存在意義と向き合い、TalentX のカルチャーを再確認する重要な機会として位置づけています。

また、当社のバリュー「10 Leadership Principles」を体現し、全社および社会にインパクトを与えた仕事を「粋な仕事大賞」として表彰するなど、社員の挑戦と成果を言語化し称える文化を通じて、個人と組織、事業のポテンシャルを最大限に引き出すことを目指しています。

今回の総会では、FY25 下期の社内テーマとして「Startup」を掲げました。
このテーマには、上場企業として次の成長ステージに向け、創業期から持ち続けてきたスピード感・柔軟性・挑戦心を再確認し、企業としての機動力と進化をさらに高めていくという意志が込められています。

当社は引き続き、「未来のインフラを創出し、HR の歴史を塗り替える」というビジョンの実現に向けて、組織・人材・プロダクトの三位一体で持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。詳しくは添付のプレスリリースをご覧ください。

▼プレスリリース

詳しくは、以下に添付のプレスリリースをご覧ください。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000177.000036924.html>

以 上

TalentX、FY25 下期全社総会を開催し

新たな組織テーマ“Startup”を発表

～上場初年度、スピードと柔軟性をもって日本の採用変革への挑戦を加速～

株式会社 TalentX（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：鈴木 貴史、証券コード：330A、以下「当社」）は、本年 10 月 17 日に、2022 年より掲げるパーパス「人と組織のポテンシャルを解放する社会の想像」の実現に向けて、TalentX グループ全社総会『Startup』（以下、本イベント）を開催したことをお知らせいたします。

当社は採用 CRM プラットフォーム「My シリーズ」を中核に、戦略、テクノロジー、運用支援を一気通貫で提供することで、日本の採用構造そのものをアップデートしていくことを目指しています。日本の採用市場は、労働人口の減少、雇用形態の多様化、採用チャネルの拡大などにより、大きな転換期を迎えています。そうした中で、当社が開拓してきた採用マーケティング、タレントアクイジションの市場は着実に広がりを見せております。

本総会では、当社が強い意志を持って次の成長局面へ挑むべく、FY25 下期の新たな組織テーマを「Startup」に決めました。この「Startup」には、上場企業でありながら、創業当初から持ち続けてきた“Startup マインド”を忘れず、チャレンジャーとしてスピードと柔軟性をもって挑戦を続けるという意志が込められています。当社は、再び原点に立ち返り、タレントアクイジション（戦略的な人材獲得）を通じて、日本の採用変革を加速させてまいります。



■ 全社総会オープニング動画

[こちら](#)からご覧ください。TalentX のカルチャーと開催内容をわかりやすく表現した動画です。

■ 「Startup」をテーマに、更なる成長ステージへ挑む TalentX の決意

本総会は、FY25 下期の経営方針および事業戦略を全社で共有し、組織としての方向性を一致させることを目的に開催しました。単なる決起の場ではなく、社員一人ひとりが自社の存在意義と向き合い、TalentX のカルチャーを再確認する重要な機会として位置づけています。

FY25 上期は、プロダクト・事業の両面で再現性のある成長を実現することができました。採用マーケティング市場が拡大するなか、下期は顧客接点の多様化と市場構造の変化に対応するため、「Startup」をテーマに、プロダクトやパートナーシップ、コンサルティングの深化を通じた基盤強化を加速。さらに中長期的には、AI ネイティブの採用マーケティングプラットフォームの構築を見据え、企業の持続的成長を高度な採用活動で支えるインフラ実現を目指します。

各セクションにおいても下期の重点目標と注力施策を発表し、全社一丸となって次の成長ステージへ進む決意を新たにしました。



■「粋な仕事大賞」で TalentX カルチャーを体現した 7 組を表彰

本イベントでは、当社のバリュー「Leadership Principle」を体現し、全社および社会にインパクトを与えた仕事を称える「粋な仕事大賞」を表彰しました。創業期から続くこの表彰は、“成果だけでなく挑戦のプロセスを称える”TalentX カルチャーを象徴する取り組みです。今年は、過去最多となる 91 件の応募の中から 7 組のファイナリストが選出されました。

彼らはそれぞれの現場で「挑戦・成長・再現性」を体現し、TalentX のカルチャーと事業の両輪を象徴しました。



<ファイナリスト 7 組>

①コンサルティング・RXO 部門／野田 悠祐

Teamplay と User First を徹底し、自身のキャリア実現を目指しながら部内 MRR トップを達成

②MyRefer CS 部門／永島 千夏

CS 起点で「タレントアクイジション」の価値を再定義し、再現性ある成功モデルを創出

③AI 開発部門／奥村 雄輝

100 分の 1 のコスト削減で拓いた、“AI マッチングの夜明け”

④戦略 HR・新卒採用部門／友野 日花里

「失敗したくない」からの脱出。BoldMistake 精神で掴んだ VP 賞

⑤My シリーズイノベーション・新規事業部門／都築 駿

逆転受注に学ぶ、“採用市場の当たり前”にメスを入れる”User First の実践

⑥インサイドセールス部門／堂城 藍里

得意を活かす思考転換で成果を創出し、チームで再現性を発見

⑦セールス部門／庄司 健作

「LOVE&SALES」を体現。唯一無二の価値提案で累計取引額 1 億円を突破

グランプリには、My シリーズの AI 開発を牽引した奥村 雄輝が選出されました。



■「人と組織のポテンシャルを解放する」挑戦を、次のステージへ

TalentX グループは、パーパス「人と組織のポテンシャルを解放する社会の創造」の実現に向け、“Startup マインド”を原動力に、令和を代表する会社を目指し、グループ一同挑戦を続けてまいります。

■TalentX について

株式会社 TalentX は、日本初のリファラル採用プラットフォーム「MyRefer」から事業を開始し、採用マーケティングを支援する「MyTalent」、採用ブランディングを支援する「MyBrand」など、採用 CRM プラットフォーム「My シリーズ」を展開しています。テクノロジーと戦略を掛け合わせることで、企業の採用マーケティング変革をリードし、人と組織のポテンシャルを最大限に引き出す社会の実現を目指しています。

【会社概要】

社名：株式会社 TalentX（証券コード：330A）

所在地：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-8 神楽坂プラザビル G 階

代表：代表取締役社長 CEO 鈴木 貴史

設立：2018 年 5 月 28 日

会社 HP：<https://talentx.co.jp>

「My シリーズ」サービス HP：<https://mytalent.jp/>